

令和5年 3月17日
住所：梶町4-28-5
電話：06-6902-0813

第53回卒業証書授与式を挙行いたしました！！！！

前日深夜の大雨から、当日は晴天かつ非常に温かい気候の中、多くの保護者の方々にご参加いただき実施することが出来ました。昨年一昨年と同様に式は、保護者・教職員・生徒会執行部（在校生代表）が参加をし、卒業生を送りだしました。そのような状況の中であっても、今年の卒業式の特例ということで、卒業生のほとんどが、証書授与の際には、マスクを外して壇上に上がり、晴れ晴れとした笑顔を、保護者を含め参加している人たち全てに見せてくれました。また、緊張していたとは思いますが、証書授与の際には、ほとんどの卒業生と目を合わせることが出来ました。私と目が合うということは、胸が張れているということですので、舞台上での堂々たる態度を保護者の方々にご覧いただけたものと思います。約1時間40分の式でしたが、頭が揺れることもなく、立派な態度を見せてくれました。



式後のお別れ学活の後、グラウンドにおいて、保護者の方々とともに花道を作り、その中を歩いてくれました（グラウンドの工事が伸びたことで、工事後の誰の足跡もついていない非常に綺麗なグラウンドでした）。正門を出た後、南門を通過して再びグラウンドに戻ってくるのですが、その際には、梶らしい学年の園児たちが、「おめでとう」と言って祝福してくれていました（卒業生たちは、保育実習や避難訓練の時などで、園児たちとの交流もあったからだと思います）。

第53期生130名が、次のステージで輝いてくれることに期待をしています。卒業生頑張れ！！



旅立ち



園児たち



～3年振りに体育館での「3年生を送る会」を実施～

昨年度は計画したものの出来なかった「3年生を送る会」を、卒業証書授与式の前日にあたる13日(月)に3学年全員が体育館に集合して行うことが出来ました。

1年生と2年生が、拍手で卒業生をお迎え、記念品の贈呈(1年生:階段メッセージ、2年生:梶の葉メッセージ)を披露しました。その後、卒業生へ向けてのはなむけの言葉を伝えました。1年生はボードも使用しながら「努力して結果が出ると→自信になる」「努力せず結果が出ると→思いあがる」「努力せず結果も出ないと→後悔が残る」「努力して結果がでなくても→経験が残る」と群読形式でのメッセージでした。2年生もボードを使用し「変・幻・自・在」の文字を活用した言葉「変:変化を恐れず前向きに」「幻:幻だと思って現実逃避することも大切」「自:自信を持って挑戦」「在:在校生のことを忘れないください」(一部省略してまとめています)とこちらも群読形式のメッセージでした。それを受けて卒業生からは、入学してからの思い出などを在校生に伝えた上で、十七条憲法にかかげられた「和を以て貴しとなす(物事を行う際には人々が仲良く、協力していくことが大切である)」という言葉いただきました。そして、式中の答辞の際に歌う全員合唱「正解」を披露し、在校生は、聞き入っていました。最後に、アーチの中を3年生に通ってもらい拍手でお送りしました。

卒業証書授与式当日も、式後の花道でのお見送りはありますが、その式も参加出来るのは、生徒会執行部のメンバーだけです。卒業生から在校生へのバトンが渡された瞬間ではなかったかと感じました。在校生のみなさんは、渡されたバトンをしっかりと受け継ぎ、素晴らしい梶中学校を作り上げてください。



1年生



2年生



3年生



3年生合唱「正解」



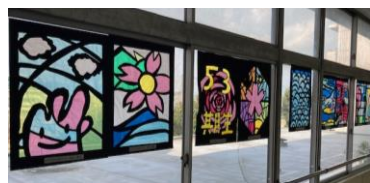
退場



階段メッセージ



梶の葉メッセージ



卒業制作(ステンドグラス)



3年生作品



4階やまびこ学級掲示



図書室廊下掲示